

溶出試験

チルミン錠100の溶出は、日本薬局方外医薬品規格第3部「テオフィリン徐放錠(溶出規格b)」の判定基準に適合した。(オレンジブック No.3 掲載)

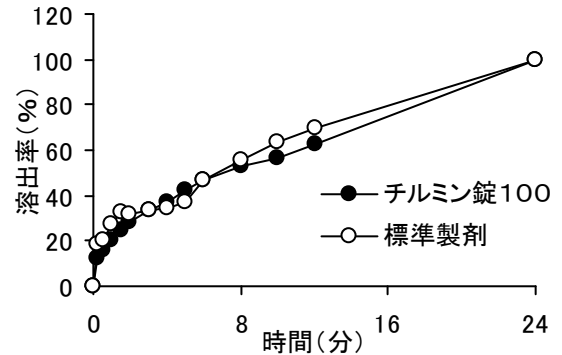
試験方法：溶出試験法第2法 (パドル法)

回転数：毎分50回転

試験液：日本薬局方溶出試験の第2液 (pH6.8)

溶出規格 b

| 規定時間 | 溶出率 |
|-------|--------|
| 1.5時間 | 15～45% |
| 6時間 | 35～65% |
| 24時間 | 85%以上 |



チルミン錠100につき、標準製剤を対照として、下記に示す4種試験液を用いて溶出試験を実施した。

試験結果

標準製剤を対照としたチルミン錠100の溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。

チルミン錠100の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。

